

平成30年度第1回 春日井市地域公共交通会議

平成30年7月9日(月)13時30分～

- 1 地域公共交通会議について
- 2 春日井市の公共交通整備について
- 3 かすがいシティバスの見直しについて

今、全国の公共交通がピンチ！

利用者の減少

運転士不足

路線の縮小・廃止

採算が悪化

このままではいけない！みんなで話し合おう！

1 地域公共交通会議とは

地域にふさわしい公共交通をつくりあげていくため、住民、交通事業者、行政など、関係者みんなで話し合っ
合って決める場

何を話し合うのか？

- ・ダイヤや路線の見直し等、運行について
- ・利用者を増やすための取り組みについて
- ・地域全体の公共交通のありかたについて

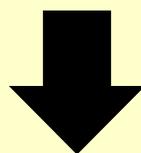
○地域公共交通会議をより良くするには

- 1 地域における公共交通の役割や将来を考える
 - ・今必要という視点だけではなく、より広い視点で
- 2 お互いの立場を尊重して議論する
 - ・意見が一致しなくとも、まずはお互いの意見を聞く

2 春日井市の公共交通整備について

3 かすがいシティバスの見直しについて

高齢化の進行等により、公共交通に対するニーズが多様化



シティバスだけを検討しては対応が困難

市内公共交通全体を考える必要がある

○春日井市の公共交通整備の考え方

1 交通施策とまちづくり施策との連携を図る

- ・春日井市のまちづくり施策とは？

2 公共交通の役割分担を明確にする

- ・公共交通の現況は？
- ・どのように役割分担するか？

春日井市のまちづくり施策

○春日井市都市計画マスタープラン

「市町村の都市計画に関する基本的な方針」
として都市計画法に位置づけられている。



春日井市のまちづくりの基本となる計画

今年度と来年度で改定を実施

春日井市のまちづくり施策

○春日井市立地適正化計画

居住や都市機能のゆるやかな誘導を図り、関連する分野との連携を深めながら、行政と住民や民間事業者が一体となって集約型都市構造の構築に取り組むための計画

20年後の都市の姿を展望するもの

立地適正化計画で定める事項

- ・居住誘導区域・・・居住を誘導する区域
- ・都市機能誘導区域・・・医療・福祉・商業等の都市機能を誘導する区域
- ・誘導施設・・・都市機能誘導区域において誘導すべき都市機能

○春日井市の公共交通整備の考え方

1 交通施策とまちづくり施策との連携を図る

- ・春日井市のまちづくり施策とは？

2 公共交通の役割分担を明確にする

- ・公共交通の現況は？
- ・どのように役割分担するか？

公共交通の現状

市内公共交通の利用実績

(単位 千人)

交通手段名		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
鉄道	JR中央本線	23,576	23,492	24,056	24,297	24,547	
	名鉄小牧線	2,069	2,104	2,224	2,309	2,382	
	愛知環状鉄道	1,916	1,838	1,906	1,938	1,984	
	城北線	112	113	119	129	126	
	計	27,673	27,547	28,305	28,673	29,039	
バス	路線バス	名鉄バス	4,077	3,993	3,989	3,933	3,901
		あおい交通	247	246	272	289	289
		小計	4,324	4,239	4,261	4,222	4,190
	コミュニティバス等	かすがいシティバス	287	289	304	317	320
		サンマルシェ循環バス	148	149	145	144	151
		小計	434	437	449	461	471
	計	4,758	4,676	4,710	4,683	4,661	
タクシー	1,230	1,198	1,192	1,183	1,140		
合計	33,661	33,421	34,208	34,539	34,840		

参考

(単位 人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市内年度別人口 (各年1月1日)	309,272	309,854	310,495	311,327	311,708

公共交通の現状

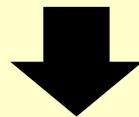
○全国的には路線廃止や減便が増えている

→運転士不足や利用者の減少

○公共交通に対するニーズの多様化

→高齢化の進行等により交通弱者からの要望等は増加

交通事業者や行政等の負担が増加



公共交通の明確な役割分担が必要

○どのように役割分担するか？

実施主体は？

民間？行政？その他？

その他・・・NPO、福祉団体、自治会など

方法は？

大型車両？小型車両？

例・・・バス車両、タクシー車両、ハイエースなど

市内公共交通全般・シティバス（平成31年10月契約更新）について、
どのように見直すかを次回以降の会議で提示予定